

有限会社廣安瓦建材

2023年度 環境経営レポート

(対象期間：2023年7月～2024年6月)



発行日 2024年8月31日

ごあいさつ

有限会社廣安瓦建材は、平成2年の設立以来、屋根工事業を通して地域社会の発展に尽力してまいりました。全従業員が地球環境の保全の重要性を認識し、環境負荷の低減に努めることにより、人と環境が共存する社会を目指して取り組んでまいります。

環境経営方針

当社は、屋根工事業において、地球環境の保全のために、環境負荷の一層の低減を図るべく、定期的に経営における課題とチャンスを確認し、全従業員一丸となって、自主的・積極的に環境への取組を継続的に改善します。

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 事業活動を行う上で環境への負荷の低減、環境保全に努めます。
3. 電力・燃料使用量(ガソリン・軽油・灯油)の削減に取り組み、二酸化炭素排出量の削減を推進します。
4. 一般廃棄物排出量の削減、産業廃棄物の分別を推進します。
5. 水道使用量の削減を推進します。
6. 廃棄物再生利用のガーデニング資材(きびテコラ: 廃瓦を粉砕した瓦チップ)の拡販を推進します。
7. SDGsへの取り組みを推進します。
8. 本方針を全従業員に周知徹底して取組むとともに、定期的に見直し、継続的な改善を図ります。
9. 環境経営レポート等環境情報については広く外部に公表します。



制定日：2017年6月20日

改定日：2022年7月 1日

有限会社廣安瓦建材

代表取締役

廣安 治

□組織の概要

(1) 名称及び代表者名
有限会社 廣安瓦建材
代表取締役 廣安 治

(2) 所在地
本社・倉庫 〒709-2121 岡山県岡山市北区御津宇垣13番地5
資材置き場 〒709-2121 岡山県岡山市北区御津宇垣223番地

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者： 代表取締役 廣安 治
担当者： 取締役 廣安 弘枝
TEL：086-724-3290 FAX：086-724-2897

E-mail : hiroyasu-h@po.oninet.ne.jp

(4) 事業内容
建設業(屋根工事業)
岡山県知事許可(般-29) 第16959号
再生資材(瓦チップ)の製造・販売

(5) 設立 平成2年7月5日

(6) 資本金 300万円

(7) 事業の規模

年間工事完成高 181,024 千円(2023年度)

	本社	倉庫	資材置き場
従業員 (人)	3	無人	無人
延べ床面積 (㎡)	65.66	146.51	432

エコアクション21対象従業員数 6名

(8) 事業年度 7月～翌年6月



□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 有限会社廣安瓦建材
対象事業所： 本社・倉庫，資材置き場
対象外： なし
活動： 建設業(屋根工事業)
再生資材(瓦チップ)の製造・販売

レポートの対象期間： 2023年7月～2024年6月

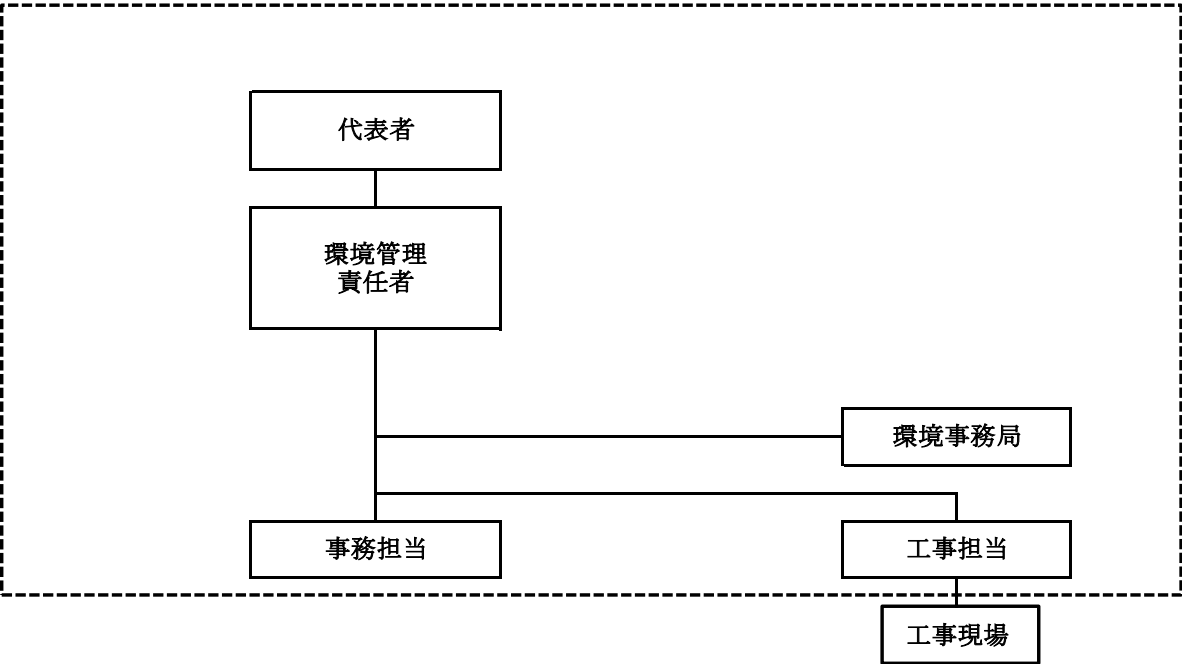
環境経営レポートの発行日： 2024年8月31日

次回環境経営レポート発行日： 2025年8月31日

作成者名： 環境管理責任者 廣安 治



【実施体制図】



	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・経営における課題とチャンスの明確化 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理、 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書の作成、実行管理 ・環境経営活動の実績集計及び代表者への報告 ・環境関連法規制等取りまとめ表の作成及び最新版管理、遵守評価 ・環境教育訓練計画の作成と実施の管理 ・環境に関する緊急事態の想定と対応手順書の作成 ・環境に関する緊急事態対応手順書に基づく訓練の計画と実施、記録の保存 ・環境経営レポートの作成、公開
担当者	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
工事担当（現場代理人）	・建設現場における環境経営システムの実施 ・工事担当者及び協力会社員に対する教育訓練の実施 ・建設現場の環境経営計画の実施及び達成状況の報告 ・建設現場での問題点の発見、是正、予防措置の実施 ・苦情、要望の受付、応急対応及び環境管理責任者への報告
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□環境經營目標

※事業年度:7月～6月

※2022年度中国電力(株)調整後排出係数 0.545(kg-CO₂/kwh)

項 目		単位	2020年度～2022年度 平均実績値	2023年度	2024年度	2025年度
二酸化炭素排出量		kg-CO ₂ 対基準	27,011	26,471 △2%	26,201 △3%	25,931 △4%
電力		kWh 対基準	7,943	7,784 △2%	7,705 △3%	7,625 △4%
ガソリン		L 対基準	5,346	5,239 △2%	5,186 △3%	5,132 △4%
軽油		L 対基準	3,120	3,058 △2%	3,026 △3%	2,995 △4%
灯油		L 対基準	718	704 △2%	696 △3%	689 △4%
廃棄物排出量						
一般廃棄物		kg	一般廃棄物削減の適正管理 適正管理値 220Kg以下/年			
産業廃棄物の分別	総排出量	t	224			
	リサイクル量		127			
	リサイクル率	%	57	59	61	63
		対基準		+2%	+4%	+6%
水道水使用量の削減		m ³ 対基準	水使用量の適正管理 適正管理値 370m ³ 以下/年			
課題とチャンスの明確化とその推進						
①「ゲーディング」資材の拡販 (きびテコラ：瓦チップ)		t	93	95	97	99
②人材不足		人	2021年度実績 1人	1人以上	1人以上	1人以上

※電力は本社・倉庫、資材置き場、動力破砕機の合計で示す。

□環境経営計画

期間：2023年7月～2024年6月

2023年度 (事務所・現場)

項目		活動内容	責任者	期限
CO2 排 出 量 削 減	電力使用量削減	・ブラインド等を利用して、熱の出入りを調節 ・パソコン等の主電源を夜間、休日には切る ・照明器具の定期清掃 ・不要照明の消灯	廣安 弘枝	2024年6月30日
	燃料使用量削減	・車輛のエコドライブに努める ・車輛のアイドリングストップの推進 ・低燃費車優先使用 ・空気圧、オイル等の点検 ・室内温度の適正化 ・不在時点火の抑制	廣安 弘枝	2024年6月30日
一般廃棄物削減		・両面コピー、裏紙使用、コピー枚数削減 ・使用済みコピー用紙を分別してリサイクル ・適正管理値220kg以下/年	廣安 弘枝	2024年6月30日
産業廃棄物の分別の推進		・分別意識の徹底	廣安 弘枝	2024年6月30日
水使用量削減 (排水量削減)		・手洗い時など、日常的に節水に努める ・洗車は、必要最小限にする ・適正管理値370m³以下/年	廣安 弘枝	2024年6月30日
課題と チャン スの明 確化と その 推進	きびテコラ：瓦 チップ	・ガーデニング資材の拡販 ・DMやSNSを使つてのPR	廣安 弘枝	2024年6月30日
	人材不足	・SNSを使つての積極的な求人活動	廣安 弘枝	2024年6月30日
SDGsの取組		・SDGsへの取り組みの推進	廣安 弘枝	2024年6月30日

環境負荷運用期間の実績

※2022年度中国電力(株)調整後排出係数 0.545(kg-CO2/kwh)

項 目		単位	2020年度～ 2022年度平 均実績値	2023年度実績 (2023年7月～2024年6月)			
				目標	実績	達成率	評価欄
売上		千円	161,624		181,024		
二酸化炭素排出量		kg-CO ₂	27,011	26,471	20,853	127%	○
二酸化炭素排出量 原単位 (kg-CO2÷売上×1000)		対基準	167.1	163.8	115.2		
電力		k Wh対基準	7,943	7,784	9,359	83%	×
		原単位	49.1	48.2	51.7		
ガソリン		L対基準	5,346	5,239	3,343	157%	○
		原単位	33.1	32.4	18.5		
軽油		L対基準	3,120	3,058	2,785	110%	○
		原単位	19.3	18.9	15.4		
灯油		L対基準	718	704	281	251%	○
廃棄物排出量							
一般廃棄物		kg 対基準	98	適正管理値 220Kg以下/年	74	—	○
	産業廃棄物の分別	総排出量	224	—	248	—	○
		リサイクル量	127	—	177	—	
	リサイクル率	% 対基準	57	59	72	122%	
水道水使用量の削減		m ³ 対基準	273	適正管理値 370m ³ 以下/年	327	—	○
課題とチャンスの明確化とその推進							
①ガーデニング資材の拡販 (きびテコラ：瓦チップ)		t	93	95	131	138%	○
②人材不足		人	—	1	0	—	×

※電力は本社・倉庫、資材置き場、動力破砕機の合計で示す。 ○：達成 ×：未達成
※産業廃棄物の分別(リサイクル率)、ガーデニング資材の拡販：目標比率

環境負荷の実績

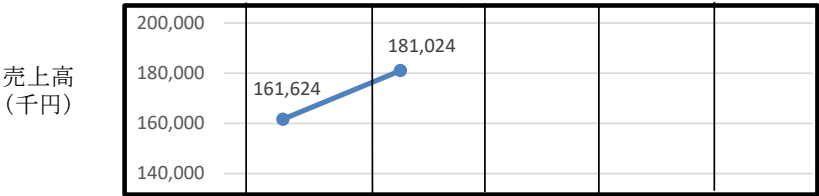
※事業年度:7月～6月

※2022年度中国電力(株)調整後排出係数 0.545(kg-CO2/kwh)

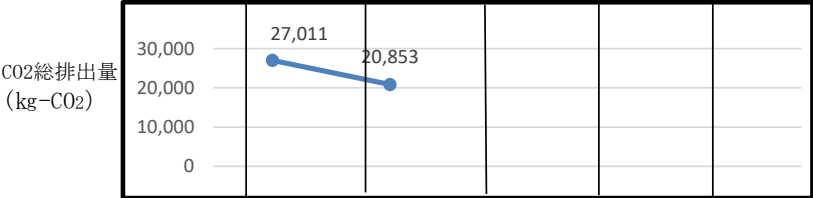
項 目		単位	2020年度～ 2022年度平 均実績値	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
売上高		千円	161,624	143,190	176,737	164,946	181,024
二酸化炭素排出量		kg-CO ₂	27,011	28,991	27,867	24,175	20,853
二酸化炭素排出量 原単位(kg-CO2÷売上×1000)		対基準	167.1	202.5	157.7	146.6	115.2
電力	電力	k Wh対基準	7,943	9,601	7,984	6,244	9,359
	ガソリン	L対基準	5,346	5,641	5,628	4,768	3,343
軽油	軽油	L対基準	3,120	3,189	3,216	2,955	2,785
灯油	灯油	L対基準	718	776	688	690	281

□実績の推移

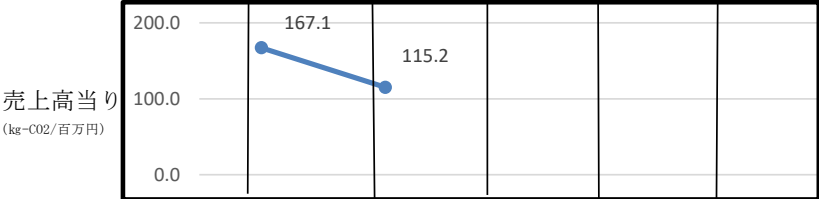
項目	単位	2020年度～ 2022年度 平均実績値	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
売上高	千円	161,624	181,024			
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	27,011	20,853			
売上高当り 原単位 (kg-CO2/売上×1000)	kg-CO2/売上 ×1000	167.1	115.2			
電力	kWh	7,943	9,359			
ガソリン	L	5,346	3,343			
軽油	L	3,120	2,785			
灯油	L	718	281			



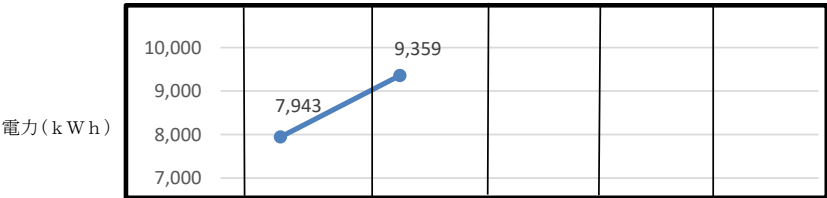
【現状評価】平均実績値より約1.12倍増



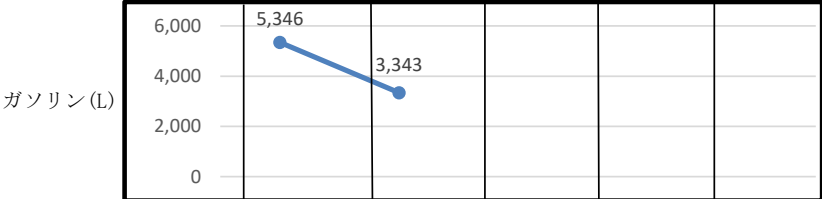
【現状評価】減少傾向・22.8%減



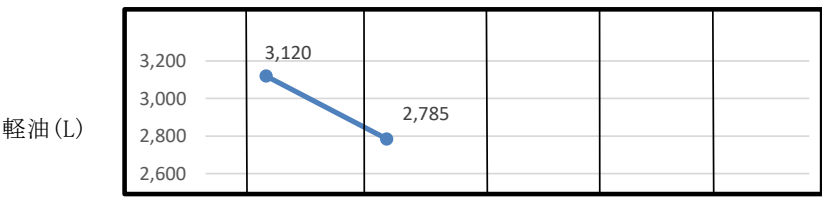
【現状評価】減少傾向・31.1%減



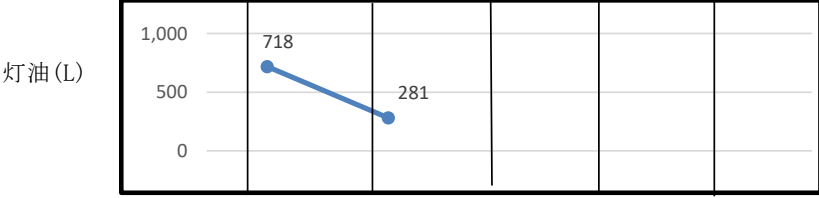
【現状評価】平均実績値より約1.18倍



【現状評価】減少傾向・37.5%減



【現状評価】減少傾向・10.7%減



【現状評価】減少傾向・60.9%

□環境経営計画の取組結果とその評価

期間：2023年7月～2024年6月

2023年度（事務所・現場）

項目		活動内容	実施状況	評価結果
CO2排出量削減	電力使用 量削減	・ブラインド等を利用して、熱の出入りを調節	○	実施できているので引き続き継続する。
		・パソコン等の主電源を夜間、休日には切る	○	実施できているので引き続き継続する。
		・照明器具の定期清掃	○	実施できているので引き続き継続する。
		・不要照明の消灯	○	実施できているので引き続き継続する。
	燃料使用 量削減	・車輛のエコドライブに努める	○	実施できているので引き続き継続する。
		・車輛のアイドリングストップの推進	○	実施できているので引き続き継続する。
		・低燃費車優先使用	○	実施できているので引き続き継続する。
		・空気圧、オイル等の点検	○	実施できているので引き続き継続する。
一般廃棄物削減		・室内温度の適正化	○	実施できているので引き続き継続する。
		・不在時点火の抑制	○	実施できているので引き続き継続する。
		・両面コピー、裏紙使用、コピー枚数削減	○	実施できているので引き続き継続する。
産業廃棄物の分別の推進		・使用済みコピー用紙を分別してリサイクル	○	実施できているので引き続き継続する。
		・適正管理値220kg以下/年	○	実施できているので引き続き継続する。
		・分別意識の徹底	○	実施できているので引き続き継続する。
用水使用量削減(排水量削減)		・手洗い時など、日常的に節水に努める	○	実施できているので引き続き継続する。
		・洗車は、必要最小限にする	○	実施できているので引き続き継続する。
		・適正管理値370㎡以下/年	○	実施できているので引き続き継続する。
課題とチャンスの 明確化とその 推進	きびテコラ： 瓦チップ	・ガーデニング資材の拡販	○	実施できているので引き続き継続する。
		・DMやSNSを使つてのPR	○	実施できているので引き続き継続する。
	人材不足	・SNSを使つての積極的な求人活動	△	実施できているが様々な方法を使い引き続き継続する。
SDGsの取組		・SDGsへの取り組みの推進	○	実施できているので引き続き継続する。

《実施状況》 ◎：よくできた ○：まずまずできた △：あまりできなかった ×：全くできなかった

□次年度の環境経営計画の取組内容

期間：2024年7月～2025年6月

2024年度（事務所・現場）

項目		活動内容	責任者	期限
CO2排出量削減	電力使用 量削減	・ブラインド等を利用して、熱の出入りを調節	廣安 弘枝	2025年6月30日
		・パソコン等の主電源を夜間、休日には切る		
		・照明器具の定期清掃		
		・不要照明の消灯		
	燃料使用 量削減	・車輛のエコドライブに努める	廣安 弘枝	2025年6月30日
		・車輛のアイドリングストップの推進		
		・低燃費車優先使用		
		・空気圧、オイル等の点検		
一般廃棄物削減		・室内温度の適正化	廣安 弘枝	2025年6月30日
		・不在時点火の抑制		
		・両面コピー、裏紙使用、コピー枚数削減		
産業廃棄物の分別の推進		・使用済みコピー用紙を分別してリサイクル	廣安 弘枝	2025年6月30日
		・適正管理値220kg以下/年		
		・分別意識の徹底		
用水使用量削減(排水量削減)		・手洗い時など、日常的に節水に努める	廣安 弘枝	2025年6月30日
		・洗車は、必要最小限にする		
		・適正管理値370㎡以下/年		
課題とチャンスの 明確化とその 推進	きびテコラ： 瓦チップ	・ガーデニング資材の拡販	廣安 弘枝	2025年6月30日
		・DMやSNSを使つてのPR		
	人材不足	・SNSを使つての積極的な求人活動		
SDGsの取組		・SDGsへの取り組みの推進	廣安 弘枝	2025年6月30日



□環境関連法規等の遵守状況の評価の結果

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

法規制などの名称	遵守する事項（対応すべき事項）	遵守評価
建設リサイクル法	分別管理、再資源化の推進、元請・下請け契約の締結励行の遵守	遵守
廃棄物処理法	一般廃棄物の適正な処理	遵守
	産業廃棄物収集運搬・処理業者の許可の確認、契約	
	保管基準	
	マニフェストの交付、返送期日の管理、保存	
	産業廃棄物管理票交付等状況報告	
	自社による運搬時の表示、書類携行	
自動車NOx・PM法	規制対象車両の登録禁止	該当なし
下水道法	第10条 排水設備の設置等	遵守
	第11条2 使用の開始等の届出	
消防法	消火設備の定期点検	遵守
フロン排出抑制法	フロン類使用機器の定期点検と記録、漏洩防止、廃棄時の適切な処理	遵守
家電リサイクル法	特定家電4品目の適正な事業者(家電販売店)への引き渡し	該当なし
自動車リサイクル法	使用済み自動車の適正な事業者(引取登録事業者)への引き渡し	該当なし

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていることを確認しました。

なお、環境法規制等への違反、訴訟、環境上の苦情等も過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し・指示

エコアクション21の取り組みを導入してから数年が経過し、環境活動が社内に根付いていることは大変喜ばしい成果である。今年度もその成果を反映し、累計目標をほぼ達成することができた。

今年度は、電力使用量が大幅に増加してしまったものの、ガソリン・灯油・軽油を含む二酸化炭素排出量削減の目標は達成されており、その他の項目に関しても、目標値や適正管理値内でしっかりと収まっている。これは、従業員一人ひとりが日常業務において環境意識を持ち、継続的に努力してきた結果であると感じている。

また、人材不足という課題は依然として厳しい状況が続いており、コロナ禍の影響を受けながらも、改善は進んでいない。他業種と同じ方法では若者に目を留めてもらえないため、TikTokやYouTubeといった若者向けのSNSを活用し、屋根工事業の仕事内容ややりがいを伝え、現役職人のインタビューなどを交えて、業界の魅力を積極的に発信していきたい。これにより、若い世代の職人希望者を発掘し、新たな人材確保に努めていく所存である。

今後も、エコアクション21の取り組みの実施体制については、現状で問題はなく改定の必要はないと考えている。引き続き、目標や活動計画を継続し、より一層の環境改善と企業の成長に貢献していきたい。

2024.8.31

代表取締役 廣安 治

瓦チップきびテコラの特徴

- 環境性**
国産産物でもリサイクルした重機瓦を再利用しています。
- 高透水・高保水**
水が瓦の表面から瓦の裏面に、雨水が瓦の裏面にしみこみます。
- カラーバリエーション**
赤・黒・白・グレーのカラーバリエーションがあります。
- 施工性**
瓦の裏面に凹凸があるので、瓦同士がしっかりと噛み合います。
- 安全性**
天候不慮で土壌や植物にも安心して使用できます。
- 経済性**
一般的な瓦よりも安く、比較的安価です。
- 防草対策**
瓦の裏面に凹凸があるので、草が瓦の裏面に生えにくくなります。
- 防虫対策**
瓦の裏面に凹凸があるので、虫が瓦の裏面に生えにくくなります。
- 植物の育成効果**
瓦の裏面に凹凸があるので、植物の育成に効果的です。

SUSTAINABLE GOALS

ひろやす瓦
株式会社 廣安瓦建材

〒709-2121 岡山県岡山市北区新津字13-5
TEL: 086-724-3290 FAX: 086-724-2897
E-mail: hiroyasu@eco.dnnet.ne.jp
https://hiroyasu-kawara.com/

廣安瓦建材
LINE公式アカウントは
こちらから

エコアクション21
認定番号 012149

エコアクション21
認定番号 19131003

岡山県瓦工組合

屋根のプロがオススメする

環境に優しい解体リサイクル瓦

きびテコラ 瓦チップ

自然を持って
おやすみできる
環境に優しい
瓦です！



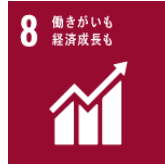
有限会社 廣安瓦建材 SDGs宣言



4.質の高い教育をみんなに

4-4 働く技能を備えた若者と成人の割合を増やす。

- ・技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び企業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を増加させます。



8 働きがいの経済成長も

8-5 雇用と働きがいのある仕事、同一労働同一賃金を達成する。

- ・若者や障害者を含むすべての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、同一労働同一賃金を達成します。



12 作る責任使う責任

12-5 廃棄物の発生を減らす。

- ・資源の再利用として産業廃棄物をリサイクルした環境配慮型製品(きびテコラ)の「ガーデニング資材」としての拡販を推進します。



13 気候変動に具体的な対策を

13-2 気候変動対策を政策、戦略及び計画に盛り込む。

- ・二酸化炭素排出量削減を環境経営目標及び環境経営計画に盛り込みます。

13-3 気候変動対策に関する教育、啓発、人的能力及び制度機能を改善する。

- ・気候変動の緩和、適応、影響軽減に関する教育、啓発、人的能力を改善します。



17 パートナリシップで目標を達成しよう

17-17 効果的な公的・官民・市民社会のパートナーシップを推進する。

- ・さまざまなパートナーシップの経験などをもとにして、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを推進します。

《2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿》

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、事業活動を通じて地域課題の解決及び持続可能な社会の実現を目指します。

《SDGs達成に向けた宣言書》

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する 重点的な取組	指標 ※1つは数値目標	実績
□経済 ☑社会 ☑環境	資源の再利用として産業廃棄物をリサイクルした環境配慮型製品（きびテコラ）を「ガーデニング資材」として拡販推進している。	2023年度きびテコラ 販売量目標 95 t	2023年度きびテコラ 販売量実績 131 t
□経済 ☑社会 ☑環境	二酸化炭素排出量削減を環境経営目標及び環境経営計画に盛り組んでいる。	二酸化炭素排出量の削減目標 2023年度 26,471kg-CO ²	二酸化炭素排出量の削減実績 2023年度 20,853kg-CO ²



【登録証】



【ピンバッジ】